

2月会議の概要

令和3年度第2回七尾市議会定例会2月会議は、令和4年2月10日（木）の1日間の会議期間で行われ、議案第61号令和3年度七尾市一般会計補正予算（第13号）を含む議案3件、報告1件（議決不要）が提出され、審査の結果、全て可決されました。

提出された議案

【議案第61号】 令和3年度七尾市一般会計補正予算（第13号）

◆事業復活支援金事業費

コロナ禍で減収している市内中小企業者に対する事業継続・復活のための市独自の緊急支援金
対象要件：コロナ禍で売上げが30%以上減少し、国の事業復活支援金を受けた市内中小企業者（全業種）
支援金額：法人20万円、個人事業者10万円

◆地域活動応援金事業費

ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた持続可能な地域づくりを応援するための交付金
概要：各地域づくり協議会に、活動再開のための感染予防対策や環境整備等に係る経費を市独自応援金として交付

◆徴収事務費

令和5年度分からの税および料金（※）のコンビニ収納およびスマホ決済サービスに対応するためのシステム改修費
※税（市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）
料金（介護保険料、後期高齢者医療保険料、上水道料金、下水道料金）

◆小中学校管理費

安全対策のためのカメラ付きインターホンおよび電子錠等を設置するための経費
対象校：8小学校と3中学校

【議案第63号】 七尾市七尾駅前駐車場条例の一部を改正する条例について

◆料金設定を変更し、駐車場利用者の利便性向上を図ることで、駅前のにぎわいづくりや、JR七尾線の利用促進につながるもの

総務企画

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

総務企画常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会総務企画分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／西川英伸
- ◆副委員長／原田一則
- ◆委員／山花 剛、瀬戸三代 山添和良、永崎 陽

主な審議内容

【議案第64号】

令和4年度七尾市一般会計予算

◆車両購入費について

- Ⓧ環境に配慮した車の購入を考えているのか。当市では、水素ステーションの整備費の予算もあるが、どのような対応を考えているのか。
- Ⓨ今回の車両購入費は、電気自動車等の購入ではない。県内各市で電気自動車等を購入していることは把握しており、令和5年度以降の車両購入で検討していく。

◆消火栓整備事業費について

- Ⓧ令和4年度は、七尾地区3基、田鶴浜地区5基、中島地区3基、能登島地区1基の予定としているが、事業箇所を選定理由について伺う。
- Ⓨ緊急度の高い場所は、住宅密集地、消火栓と消火栓の距離が離れているような地域で、その中で優先すべき場所を選定している。なお、令和4年度から4年間で48基を新規に整備する予定である。

通学時の児童・生徒の安全確保のため活動している交通安全推進隊

【2月会議】

委員会付託 ・ 議案 1 件
分科会分担 ・ 議案 1 件

【3月会議】

委員会付託 ・ 議案 16 件
分科会分担 ・ 議案 6 件

【議案第64号】

令和4年度七尾市一般会計予算

◆交通安全推進隊費について

- Ⓧ七尾市交通安全推進隊の隊員は何名か。また、なり手は不足しているのか。
- Ⓨ現在の隊員数は定数100人以内に対して61名である。内訳は七尾地区31名、田鶴浜地区11名、中島地区7名、能登島地区12名である。なり手については、新規になれる方がほとんどいない状況である。かなり高齢化が進んでおり、各町内会に推薦を依頼するが、なかなか人材を確保できない状況である。

【議案第73号】

令和3年度七尾市一般会計補正予算（第14号）

◆地域振興基金積立金について

- Ⓧ8億円の積立だが、具体的な何かをするために行うものか。
- Ⓨそうではない。現状、残高が10億円を切るほどの額になっているため、将来の一般財源が必要な地域振興にかかる事業に備えるものである。